

## 会 議 録

会議名	令和7年度第2回京田辺市学校教育審議会
日 時	令和7年7月31日（木）午後6時00分から午後8時00分まで
場 所	京田辺市役所3階 305会議室
内 容	1 開会 2 会長あいさつ 3 議事 (1)意見聴取の報告 (2)新しい時代の学びを支える学習環境の整備に向けて（討議） 4 その他
出席者	（委員）12名出席 沖田委員（会長）、小長谷委員（副会長）、関委員、久保委員、上原委員、森本委員、宮本委員、大西委員、島谷委員、浦田委員、津熊委員、岩井委員 （事務局） 櫛田教育部長、片山教育指導監、古谷教育部副部長、平岡教育総務室担当課長、南部こども・学校サポート室総括指導主事、田原学校教育課長、西村学校給食課長、濱本教育総務室企画係長、鈴木教育総務室企画係再任用主査、山盛教育総務室企画係主任
傍聴者	なし

### ●議事

#### (1)意見聴取の報告

《事務局から資料1に基づいて審議の位置づけ、新しい時代の学び、対応すべき課題の説明を行い、意見聴取結果を報告》

会長： ただいまの説明について、何かご意見がございますか。

委員： 説明を聞き、これから学校教育審議会でのどのような議論になるか楽しみにしていますが、さきほど教育委員会事務局から、小中学校のP C教室が、よりI C Tの活用に向けた多目的な部屋であるマルチラーニングルームになることを計画されているという話がありました。そのような計画があることを前提に議論してよろしいでしょうか。

事務局： 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実には、I C Tの十分な

活用が必要となりますので、教育委員会としても取り組むべきと考えており、委員の皆様には議論いただきたいと思っています。

会長： 我々が、ぜひとも必要であるという答申を出せばよいということです。今、話題となっているのはラーニング・コモンズですが、今後の学びをもう少し広がりのあるものにしていくために、そういうことも重要であると我々が考えるならば、それが答申となり、強く示していくこととなります。それを受けて、教育委員会で考えられて予算化され、実行されることになると思います。方向性として、そういう議論も可能であるという話であったと思いますが、どうでしょうか。

事務局： そのとおりです。計画が決まっているというのではなく、我々も検討しているという段階です。

今、学校にあるPCルームの機材が更新時期にかかっており、単に更新するだけではもったいないため、この審議会での議論を反映した更新を行いたいと思っています。小中学校のPCルームを多目的な部屋であるマルチラーニングルームにすることも考えられるということで説明しましたが、委員の皆様には自由に意見を出していただければと思います。

会長： 皆さんで、こういった施設が必要であるという意見をまとめていけば、その方向にしていけることができるということです。

## (2)新しい時代の学びを支える学習環境の整備に向けて（討議）

### 《事務局から討議の流れを説明》

《出席委員が3つのグループに分かれて、「わくわくする毎日通いたいより良い学校はどんなところ？」と「3つの対応すべき課題＋生活・安全面から考える機能」について意見交換を実施》

会長： それぞれのグループからどういう議論をされたのか、発表をお願いします。それでは、Aグループの発表をお願いします。

委員： 大きく3つの大事なキーワードが出てきました。

1つ目はゆとりです。一見無駄であるかのような空間や場所が実は大事なのではないかとということです。そういう場所があれば、わくわくしたり、ほっとくつろげたりするのではないかとということです。ベンチやオープン

スペース、また、色々な人が出入りできるところがあるといいのではないかという意見がありました。

2つ目のキーワードは快適さです。学校の中で安心して暮らせることが大事で、清潔なトイレや安心して着替えられる場所、教室の大きさ等もしっかりとあり、快適に勉強ができる場所が必要だと思います。

3つ目は、新しい学びです。色々な案がありましたが、多様な機能を複合的に備えたオープンスペースが挙げられます。例えば、図書館やPCも完備されており、運動もできるようなスペースです。また、みんなで集える場所として、小規模な体育館が今ある体育館とは別にもう一つあったり、人工芝があったりすると心のゆとりができると思います。そして、ソフト面では、色々な体験、趣味、なかなか経験できないようなスポーツができるような施設があるとよいという意見がありました。教室環境では、一人一つの机もよいが、みんなで使える大きな机、例えば六角形の話がしやすい机はどうかという話も出ました。こういったものを使い、みんなで学ぶ形もあるのかなと思いました。

安全面では、人が動くところ、廊下等には防犯カメラを設置した方がよいという意見がありました。繰り返しになりますが、トイレについては洋式化だけでなく、清潔できれいであることが大事です。

会長： ありがとうございます。ただいまのAグループの発表に関して何かご意見がありましたら、お願いします。

会長： よろしいでしょうか。それでは、Bグループの発表をお願いします。

委員： 2つの質問がありましたが、委員の中でざくばらんに様々なことについて意見交換をしました。プールの跡地をどうするかに対するアンケート結果では、教員と子どもで違う希望があるということがわかり、子どもと大人では違うことを考え、違う景色を見ていることが興味深かったです。そのあたりを詰めて話ができるといいなと思いました。

重要なキーワードは、安全・安心です。子どもがわくわくして過ごせる学校空間の土台には、安全で安心な環境が必要と思いました。具体的には、清潔なトイレであるとか、子どもたちのプライバシーが守られた更衣室であるとかです。

そして、それらに加え、多機能なスペースがあればよいと思いました。Aグループの発表でもありましたが、小規模の体育スペースであるとか、ユーティリティとして一定の活動場面で使えるスペースがあるとよいと思います。また、学校の始業時間や学校の活動場所をもっとフレキシブルに考えたらどうかといった意見があり、施設が足りないとか、狭いという

のなら、民間スペースや施設の活用といったアイデアが出ました。

ほかにも、学校には、防犯カメラが機械警備とともに一部導入されていますが、もっと教室や廊下にも入れたらよいのではないか、保護者の安心のためにもいるのではないかという意見がありました。

また、自由に使える場所、机の形や大きさ、既存のものに囚われないことをやればよいということになりました。

あと、少し広がった意見になりますが、校区が自由であるとか、帰りたくないくらい面白い学校があればいいなという意見がありました。

会長： ありがとうございます。ただいまのBグループの発表に関して何かご意見がありましたら、お願いします。

会長： よろしいでしょうか。それでは、Cグループの発表をお願いします。

委員： 3つの視点でまとめました。まずは、多様な背景や特性のある児童生徒への対応ということで、色々な子どもたちがわくわくするような学校であり、場所であればいいなという話がありました。その中で、友達というキーワードが出てきて、仲良く過ごせ、交流できる時間、場所、そういうスペースが学校内にあったらいいなとなりました。あとは、カフェのような機能が図書館にあって、ほっとできるような、子どもたちが集まれるようなそんな場所があったらよいと思います。つまり、自由に過ごせるスペースです。

次に、新しい時代の学びを支える学習環境の整備については、まず、教室は、行きたいな、入りたいなと思える素敵な場所であってほしいと思います。教室らしくない場所があってもよいと思います。一般的には、児童の机があり、先生の机があり、黒板や廊下があり、というスペースが教室ですが、少しほっとできるスペースや、学習にも使えて、また、学習ではないことにも使える部分がある部屋があればよいと思います。

そして、空間が自由に使えるとよいと思います。集団で使いたい時やクラスだけでなく学年で使いたい時に、大きさを変えられるような教室で、可動式のロッカーで区切られているとよいと思います。また、階段状の通路なんかがあり、そこで発表ができたり、通路として使ったり、広い階段のスペースなので、そこに子どもたちが座ったりできるとよいと思います。ただし、教室は教室として必要だと思いますので、そういう中で、多用途のスペースが別にあったらよい環境になるのではないかと思います。

最後に、地域との連携については、学校内にコミュニティセンターのようなものがあればよいと思いました。地域の方に学校行事のために来て

くださいというのではなく、地域の方が活動をするために学校内のコミュニティセンターのようなものに来ていて、その活動の内容によっては教室にも来てくださいね、ということができたり、子どもたちがそこへ行って教えてもらったりできる環境です。そういったものがあれば、交流がスムーズになるのかなと思います。また、来てもらうだけではなく、子どもたちも学校外に出やすいことも必要だと思います。中学校では、コロナが収束して職場体験を再開しているようですが、一過性の関係に終わるのではなく、その関係が地域の中で続いてくようなことをこれからやっていけたらとよいと思います。当然、防犯上の課題もありますし、解決策までは考えられなかったのですが、そういう地域との連携ができればよいという意見がありました。

会長： ありがとうございます。ただいまのCグループの発表に関して何かご意見がありましたら、お願いします。

会長： 3つのグループの発表で、重なる部分がたくさん出てまいりました。これで、われわれの答申が定まってくるのではないかという気がします。ありがとうございます。

それでは、最後に委員の皆さんには振り返りをお願いしたいと思います。

事務局： 振り返りとしましては、今日の審議、また3つのグループの発表をお聴きになって、重要と思われたキーワードを3つ、理由も添えて記載いただけたらと思います。よろしくお願いします。

会長： 皆様、書き終わりましたでしょうか。ありがとうございました。

## ●その他

《事務局から今後の審議会の予定について連絡》

(以上)